



やなぎつこ

北九州市立大里柳小学校 校長 松中 保明

【学校教育目標】：これからの社会を生き抜く3つの視点…「自律」「協働」「創造」
「SDGsの視点を基に大里柳小の特徴を生かしながら、
確かな資質・能力を獲得し、自ら学び続ける人間性豊かな児童の育成」

【目指す子どもの姿】：6つの好き「友達・先生・柳校・柳のまち・学ぶこと・自分」
～夢を語り合い、仲間とともに価値あることを創造し、
自らを問い直しながら粘り強くやり抜く大里柳っ子～
○【やさしく】：夢を語り合い、お互いを尊重し合う子ども→自律・協働・創造の「種」
○【かしくく】：仲間とともに価値あることを創造する子ども→協働・創造
○【たくましく】：自らを問い直しながら粘り強くやり抜く子ども→自律

～本物(実社会)との出会い、体験を通して学ぶ 3～

2学期も残り僅か。子どもたちは学習のまとめを行っています。11月から12月にかけてのSDGsの視点を基にした、各学年の学習活動の一部をご紹介します。目指す子ども像の1つ【かしくく】の実現に向け、目的をもって、仲間とともに粘り強く学び合う柳っ子たち。大きな成長を感じます。



【1年生 生活科】
体育館中に広げた1年生自作の「秋のおもちゃランド」に、みどり園の園児をお招きしました。遊び方の説明を頑張る子、お客さんとしてペアの園児を案内して回る子など、年下の人も仲よくできました。



【2年生 生活科】
柳町商店街の皆様へ、お店インタビューを行わせていただきました。よく行く身近なお店だから、尋ねたいことはいっぱい。ミニミニ記者になり切って、たくさんお尋ねし、柳の町に気付きを深めました。



【3年生 総合的な学習の時間】
毎年柳町商店街の皆様のご協力をいただき、お店体験をさせていただいております。一人一人が仕事の楽しさ、大変さを感じ、学んでいました。お店の方、お客様とのふれあいに温かい心をいただきました。



【4年生 特別活動 自転車安全教室】
自転車に乗る児童が増えています。一気に活動範囲が広がります。交通ルールとマナーを守って、自転車を安全に楽しんでほしいと思います。自転車も車。交通ルールは車と同じ扱いになることが多い「車両」です。安全教室の指導員の方の話をよく聞き、真剣に取り組みました。



【5年生 体育科】
本年度で最後になる球技大会。本年度も大里南小学校5年生と交流大会を行いました。柳っ子たちは、自分の試合はもちろん、応援の時も、全力で最後まで頑張っていました。柳だけでなく南のよいプレーに大きな拍手を送る相手に対する敬意、仲間への激励、応援歌で盛り上げる友情…。一生懸命ってかっこいい。



【6年生 総合的な学習の時間】
修学旅行を通して学んだ平和に関する内容をもとに、さらに追求したい内容と表現したい方法とを選択し、友達とグループで発表するために努力を重ねてきました。新聞、ペープサート、劇等による発表、中にはパワーポイントを用いた発表など発表方法にもこだわった取組がなされ、平和への思いを強めました。

人権週間【12月4日～10日】



「人権週間とは1948年12月10日に国際連合で、人間の尊厳、自由と平等をうたった「世界人権宣言」が採択されたのを記念して定められたものです。私たちは誰も差別を受けることなく、自由に、人間らしく生きていく権利～「人権」を持っています。そして、この人権をお互いに守り合うことは、私たちの町づくりに欠かせないことです。すべての人が人として大切にされる世の中を実現するための出発点は私たち一人ひとりです。」(北九州市 HP より)

現在、子どもの権利条約が1990年に国際連合にて発効(日本は1994年批准)され、「生きる権利、育つ権利、守られる権利、参加する権利」の4つが守らねばならない4つの権利として世界共有の認識となっています。

北九州市では令和元年(2019年)4月1日から「北九州市子どもを虐待から守る条例」が施行されるなど、子どもの人権を守り、育てる意識が社会全体で高まっています。

大里柳小学校でも、この考え方のもと、児童一人一人の人権意識を更に高めるために、校内人権週間を位置づけ、人権作品(標語やポスター、作文、書写)作成の取組を行いました。また、給食時には、放送で「いのちの伝言板」や大里柳小の友達が書いた作文作品や担当の先生からのその作文の意味や価値についての話を聴く取組を行いました。どの学級でも真剣に話を聞き入っていました。この取組を通して、大里柳小の子どもたちが、人権について考えるきっかけとし、今後も繰り返し、粘り強く指導を重ねてまいります。



本校入賞人権作品の展示(旧大阪商船)



思いを込めて書いた人権作文を全校に向けて放送で伝える柳っ子